

交差点での事故に注意!



交通事故が特に多い場所はどこですか?

交通事故の約半分は、**交差点内または交差点付近** で起きています。



なぜ交差点で事故が多いのか?

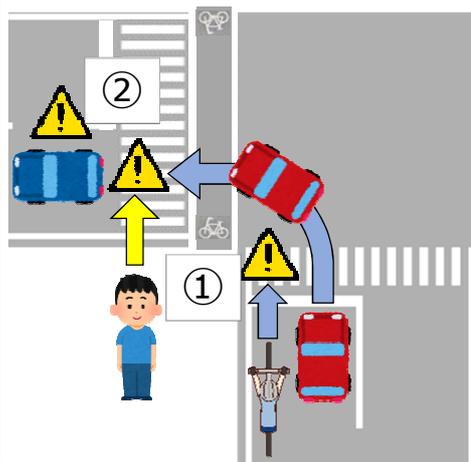
ルールを守らない利用者が一人でもいると、事故が起こりやすくなるから

交差点は異なる方向に道が重なるため、誰かが不安全な行動を起こすと、事故を招きやすくなります。
 ※不安全な行動 ▶▶▶ 周囲の確認不足、強引な運転、標識・信号無視 など

交差点を通る際の注意点を確認しましょう

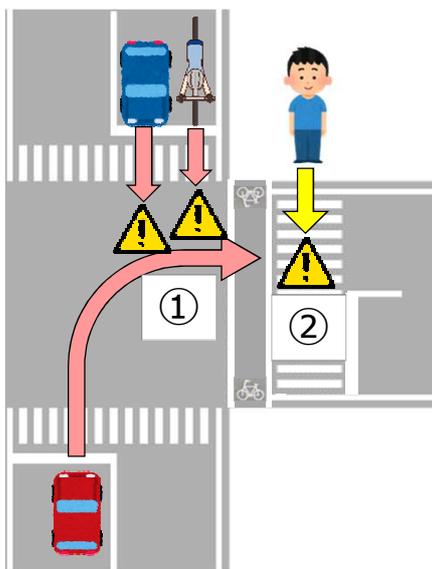
▼ 1.自動車左折時 ▼

- ① ミラー・目視にて左後方を確認
- ② 横断歩道上の歩行者や前車両の急停止に注意



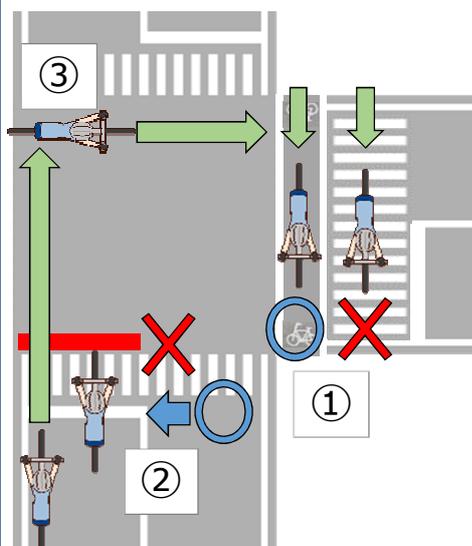
▼ 2.自動車右折時 ▼

- ① 対向車、その陰から走る自転車やバイクに注意
- ② 横断歩道上の歩行者や 自転車 (特に急な横断) に注意



▼ 3.自転車運転時 ▼

- ① 自転車横断帯がある場合 横断歩道を通行しない
- ② 車道走行時、停止線がある場所では 手前で一時停止
- ③ 右折時は信号や道路幅関係なく、二段階行う



<<< 横断する歩行者・自転車の注意点 >>>

- ① 標識・信号のルールを守り、無理な横断をしない
- ② 横断前に必ず、一時停止と周囲確認を行う
- ③ 青信号で横断する際、曲がってくる車両に注意

春になると、暖かさでいつもより注意力が低下しやすくなります。交差点のような危険地帯ほど十分に注意し、ケガなく安全に通勤しましょう!